



testo 103
食品用温度計

取扱説明書

1. はじめに

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しい取扱方法をご理解ください。この説明書は、いつでも、すぐに見ることができるようお手元に置いてお使いください。

2. 各部の名称



testo103食品用温度計取扱説明書 0977.10300 (10.2010)

3. 安全上のご注意

次の安全上の注意をよくお読みください。

- ⚠ 感電の回避:**
 - ▶ 通電部品の上あるいは近くで測定を絶対に行わないでください。
- ⚠ 安全な取り扱い/保証条件の遵守:**
 - ▶ テクニカル・データに記載されている限度内の測定にご使用ください。無理な力を加えないでください。
 - ▶ 溶剤 (例えば、アセトンなど) と一緒に保管しないでください。
 - ▶ 取扱説明書に記載されているメンテナンスのため以外、製品を開いたり、分解しないでください。
- 🔄 環境の保護:**
 - ▶ 取使用済み電池を廃棄するときは、所管自治体の廃棄方法に関する定めに従って処分してください。
 - ▶ 本製品を廃棄する場合は、所管自治体の電子部品あるいは電子製品の廃棄方法に関する定めに従って処分するか、testo社に返送してください。

4. 製品概要

testo103食品用温度計は、各種食品の中心温度計測に適した温度計で、次のような業種/領域の温度測定に最適です。

- ・食品業界：食品の製造、調理段階における温度のスポット・チェック。
- ・液状、ペースト状、半固形状食材の温度測定。



本製品の下記コンポーネントは、(RoHS)1915/2004 (有害物質含有材料) 製品に関する規制) に準拠しており、食品業界団体と継続的な連携を図り設計しています。

- ・本製品を次のような測定に使用しないでください。
- ・爆発の危険がある場所での測定。
- ・医療目的のための体温測定。

保証書

無償修理をお約束する有効保証期間は、出荷日から1年間です。

ただし、下記の場合は保証期間中でも有償になります。

- (1) 取扱いの過誤による故障
 - (2) 製品の改造、不当な修理により発生した故障
 - (3) 天災地変などの不可抗力による故障および損傷
 - (4) 故障原因が本製品以外に起因する場合
 - (5) 保証書の提示が無い場合
 - (6) 電池交換
- 修理のご依頼時には、製品に本書を添付の上、不具合内容を明記してお買上げの販売店または当社営業所にご送付ください。
- なお、送料は送付元負担とさせていただきます。

品名	testo 103 食品用温度計
型番	0560 0103 (本体:0560 0103)
お買上げ販売店名	(購入日: 年 月 日)



株式会社 テスト

本社営業部：〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-2-15 ハルアビル7F
TEL. 045-476-2288 FAX. 045-476-2277
大阪営業所：〒530-0055 大阪市北区野崎町7-8 梅田パークビル 9F
TEL. 06-6314-3180 FAX. 06-6314-3187
ホームページ: <http://www.testo.jp> e-mail: info@testo.co.jp

5. テクニカル・データ

項目	機能
センサ・タイプ	NTCサーミスタ
測定項目	温度
測定範囲	-30~+220°C
分解能	0.1°C
精度	0.5°C(-30.0~+99.9°C) 指示値の±1%(+100.0~+220°C)
応答速度t99	10秒(液体の温度を測定した場合)
表示間隔	2回/秒
動作温度	-20~+60°C
輸送/保管温度	-30~+70°C
電源	ボタン電池(CR2032) x 2個
電池寿命	300時間(25°C環境における標準値)
ハウジング	ABS
保護等級	IP55
外形寸法	189 x 35 x 19mm(浸漬/芯温プローブ引き出し時)
質量	49g(電池を含む)
ディスプレイ	LCD、1行、バックライトなし
適合規格	EN13485
EMC指令	2004/108/EC
保証	1年間

規格に関して
この製品は、EN13485カテゴリAに適合しています。

適合性: S、T(保管、輸送)

環境: E(ポーテンシャル温度計)

精度クラス: 0.5

測定範囲: -30~+220°C

EN13485によれば、計測器はEN13485の期間で、定期的な検査、校正を行うよう規定されています。(推奨: 年1度)

* EN13485: ポテンシャル計測器に関する要求事項

* EN13486: 使用するデータロガーやポテンシャル計測器の校正

6. 初期操作

6.1 単位の設定



- 1 電池ボックス・カバーを開けます。(コイン等を使用してください)
- 2 先端が鋭利なものを利用して、設定したい温度単位(°C/°F)へスイッチを動かします。
- 3 電池ボックス・カバーを閉じます。

6.2 電池を入れる



- 1 電池ボックス・カバーを開けます。(コイン等を使用してください)
- 2 ボタン電池(CR2032 x 2個)を挿入します。極性にご注意ください。
- 3 電池ボックス・カバーを閉じます。

7. 操作

7.1 電源オン/オフ



- ▶ 電源オン: 浸漬/芯温プローブを温度計本体から引き出します。
- ▶ 電源オフ: 浸漬/芯温プローブを温度計本体に収納します。

プローブが引き出された状態であっても、電源オンになってから60分経過すると、電源は自動的に切れます。

7.2 温度測定

正確な測定を行うため、浸漬/芯温プローブの先端を対象物に23mm以上差し込んでください。

温度計本体の動作温度は-20~+60°Cの範囲です。

ご注意ください。

- ✓ 温度計の電源を入れます。
- ▶ 測定対象物にプローブ先端を差し込みます。
- 温度がディスプレイに表示されます。

8. メンテナンス

8.1 電池交換



- 1 電池ボックス・カバーを開けます。(コイン等を使用してください)
- 2 空の電池を取り出し、新しいボタン電池(CR2032 x 2個)を挿入します。電池の極性(+/-)にご注意ください。
- 3 電池ボックス・カバーを閉めます。

8.2 温度計のクリーニング

市販されている家庭用石鹸、洗剤などを使用してください。

研磨剤の入った洗剤等は使用しないでください。

- ▶ 石鹸水などで濡らせた布で、ハウジングやプローブを軽く拭いてください。
- ▶ 温度計の殺菌、消毒等行いたいときは、アルコールを濡らせた布で拭いてください。

9. トラブルシューティング

エラー状態	考えられる原因	対策
▶ が点灯 (測定中)	電池が消費しています。	▶ 電池を交換してください。
---が点灯	測定範囲を超えています。	▶ 測定範囲内で使用してください。
温度計の電源が入らない。	電池が消費しています。	▶ 電池を交換してください。
温度計の電源が切れてしまふ。	電源投入後60分間経過すると、電源が自動的に切れるようになっていきます。	▶ 浸漬/芯温プローブを温度計本体に一旦収納し、再度引き出してください。

ここに記述されていない問題が発生した場合は、testo社各営業所へご連絡ください。



EN13485によれば、計測器はEN13485の期間で、定期的な検査、校正を行うよう規定されています。(推奨: 年1度)

* EN13485: ポテンシャル計測器に関する要求事項

* EN13486: 使用するデータロガーやポテンシャル計測器の校正